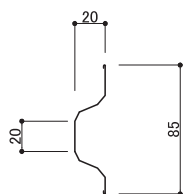


## 1-23 各部の基本納まり図

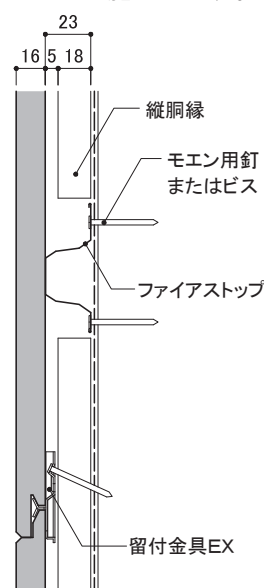
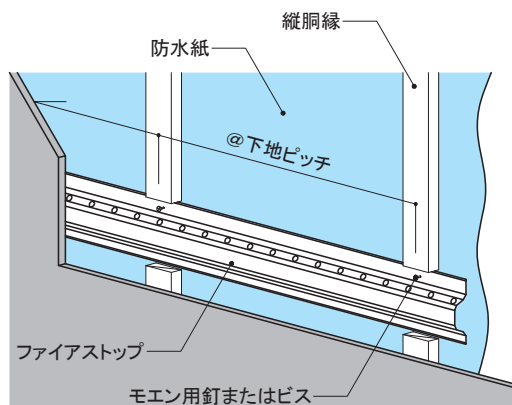
## 16) その他

## ①ファイアストップについて

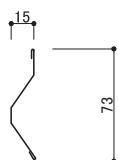
- 1時間準耐火構造(QF060BE-9225)で、縦胴縁施工、および通気金具施工の場合には、必ず使用してください。
- ファイアストップの設置位置は、高さ3m以内ごと・軒天部(小屋裏へ通気する場合)・下屋根部です。(P277をご参照ください。)
- 釘・金具の留付位置にファイアストップが干渉しないようにします。
- 縦胴縁を使用する場合は、ファイアストップ設置位置の縦胴縁を切り欠き、ファイアストップを設置するためのスペースを確保します。
- ファイアストップは釘またはビスでファイアストップの上部のみ躯体に留め付けてください。留付間隔は下地ピッチとしてください。
- 通気層の厚みが20mmを超える場合は、あらかじめ鋼板を脇から押さえて高さを出してから施工します。
- ファイアストップ15は通気層が15mmの場合に使用できます。

ファイアストップ  
平常時寸法

※平常時は高さが20mmですが、  
通気層の高さに応じて高さを変  
えることができます。

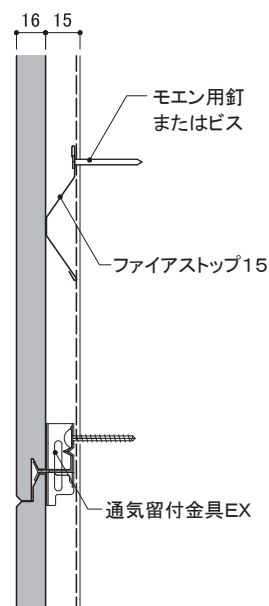
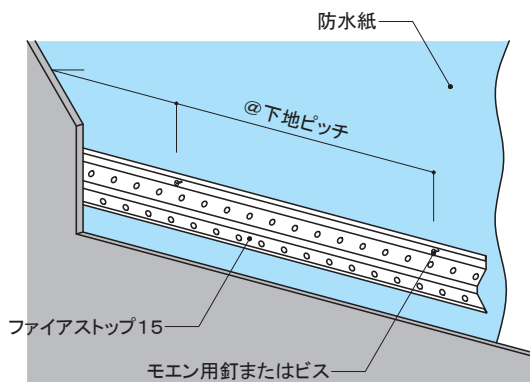


金具施工(縦胴縁)



ファイアストップ15

※通気層が15mmの場合に使用  
できます。



通気金具施工